

「上野地区の将来像（目指す姿）」と「検討テーマ」について

第1回ビジョン委員会で提示した「将来像」

上野地区の将来像(目指す姿)(案)

「山の文化・芸術機能」と「まちの産業・生活・文化機能」の融合／多様性／観光への対応 等

将来イメージ①
世界に誇る“文化・芸術・賑わい・みどり”を広げるまちづくり

将来イメージ②
世界・日本各地とつながる“日本の玄関口”である上野駅周辺を拠点とするまちづくり

将来イメージ③
多様な歴史・文化が残る“上野らしい”賑わいとコミュニティを育むまちづくり

将来イメージ④
だれもが安心して安全に過ごせるまちづくり

第1・2回基盤整備部会

・山とまちを分断している崖線沿いに、山の文化とまちの文化が融合し、山とまちの動線を明快につなぐ「アーバン・ステップ」を創出する

協議会の提言書

「街に求められること」
・街の魅力の維持発展
・街と山と駅の一体化
・街のルールを作ること

第2回ビジョン委員会で提示する「将来像」と「検討テーマ」

上野地区の将来像(目指す姿)(案)

「文化芸術立国」を先導し
日本と世界をつなぐ
文化・芸術の殿堂

— Japan Cultural Heart UENO —

I 日本文化・芸術の創造・発信を先導する拠点

- ・上野「文化の杜」を中心として、文化・芸術の創造と世界への発信が行われている
- ・世界中の人材が集まり、文化・芸術関連技術の発展を先導する研究、交流、人材育成、産業振興との連携が常に行われている

II 上野全体で感じられる文化・芸術・歴史に惹かれて、世界と日本の各地から人々が集まる

- ・上野公園・駅・まちを含めた上野全体で、あらゆる人が日常的に文化・芸術・歴史に触れられる機会が提供されている
- ・世界中、日本中から人が集まり、上野に住み・働き・訪れることで常に新しい賑わいが生まれるとともに、安全・安心で快適に滞在し歩き回ることができる

検討テーマ(案)

「文化・芸術の殿堂」上野を世界にどう認識してもらうか
(杜とまちを含めた総合的なブランディング)

【杜を拡げる】

※上野「文化の杜」新構想推進会議と連携して検討

- 各既存施設の展示環境の充実のための、公園内外での展示スペースの充実
⇒上野公園・駅・まち全体を活用した、体系的な展示構成と総合的で大規模な展示・収蔵空間の再編・拡張
- 各既存施設の拠点機能を強化するための関連機能の充実
⇒上野公園・駅・まち全体を活用した、研究、交流、人材育成、インキュベーション機能等の拡張
- 文化の杜全体としての活動や情報発信が図られるソフト・ハードの連携の充実
⇒各施設が共同利用できる施設（宿泊・滞在機能、大規模休憩スペース等のサービス施設等）の拡張、情報の更なる一元化発信や共通ロゴ・サイン等の広報戦略の展開等

【杜とまちをつなぐ】

※基盤整備部会を中心に検討

- 上野公園・駅・まちを回遊するわかりやすい歩行者ネットワークと、高低差を解消しアクセス視認性の高い縦動線の整備
- 日本と世界をつなぐ顔に相応しい歩行者広場空間と、わかりやすい交通結節点の創出
- 杜とまちをつなぐ結節点に必要な機能の導入・誘導（日本文化体験案内施設、杜やまちの情報提供機能、文化観光おもてなしサービス（チケットング・予約・荷物預かり転送・飲食等）、杜やまちを巡るフィーダーサービス、空港機能の補完等）
- まちを見渡せる場所、まちを象徴する空間の整備
- 広域避難場所である上野公園への避難動線の確保 等

【杜とまちを活気づける】

※まちづくり部会を中心に検討

- まちの魅力の維持発展に必要な機能の導入・誘導（情報案内、観光や街歩きの居場所、交流等の機能導入及び拠点整備等、上野全体で必要な機能の検討）
- まちから杜を見渡せる場所、まちを象徴する空間の方向性の検討（寛永寺参道としての広小路の復活、ごちゃごちゃ感の継承、地域のテーマ性を持ったまちづくり等）
- 平時からの防災文化の意識醸成（非常時に来街者・帰宅困難者対応の核となる都市防災拠点の整備、体制の整備）
- 多様で豊かな地域の価値を高めるエリアマネジメント（体制の整備、一体的なサイン計画、ロゴデザイン、景観や道路活用ルールづくり、建物更新時のルールづくり等）と周辺地域との連携等

凡例 緑： 基盤整備部会で検討
青： まちづくり部会で検討
茶： 基盤整備部会及びまちづくり部会で連携して検討

第1回ビジョン委員会意見を踏まえた検討

第1回ビジョン委員会での意見

- 上野は日本の文化、お宝の中心。上野が東京・日本にとって非常に重要ということに、さらに磨きをかけるためのビジョンであるべき
- 上野らしさの再定義が必要
- クローンをつくることはやめよう

上野の重要性・上野らしさとは

- 世界文化遺産を含む多様かつ高度な文化・芸術関連施設が集積している・別添1,2
- ・“「文化芸術立国」を実現する”
—文化芸術推進基本計画（第1期 H30.3）
- ・“多様かつ高度の文化・教育施設が集積している世界的にも稀有なエリア”“世界最高水準の文化芸術都市・国際遊学都市の形成を目指す”
—上野「文化の杜」新構想 H27.7
- ・世界の主要文化施設と比較すると、施設単体の集客力・面積は劣るが、施設集積度は高く地区合計でみたときの集客力は高い
- 多様で特色ある文化・歴史資源（激動した江戸・近代の日本が生きているまち）
- 空港直結の日本の玄関口、交通結節点